

担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (21) JA・JFグループ北信越商談会
JAバンク福井（福井県）

新規	継続
	○
	(平成 22 年 12 月)

1 動機 (経緯)	<p>地域や生産の現場に一番近いという JA・JF 独自の特色を発揮した商談会とすること、また、地元農産物・水産物の販路拡大や、農業者・漁業者による 6 次産業化の取組みを支援することを目的として開催しました。</p> <p>平成 28 年度は北陸 3 県・長野県に新たに新潟県が加わり、甲信越 5 県の JAバンク・JF マリンバンクにて、セラー側の販路拡大ニーズ、バイヤー側の調達メニュー・調達ルートの多様化ニーズに応えられるよう実施しました。また、JAバンク・JF マリンバンク主催に留まらず、北陸 3 県および新潟県の JA 全農・経済連の協賛に加え、農林水産省、北陸農政局、(株)みずほ銀行、北信越 5 県の商工会議所等の後援を受け、対外的に系統の PR 活動にも繋げました。</p>
2 概要	<p>1. 開催日：平成 29 年 1 月 26 日</p> <p>2. 会 場：石川県地場産業振興センター</p> <p>3. 参加セラー：27 団体（うち福井県から 4 団体）</p> <p>4. 参加バイヤー：41 団体（うち福井県から 7 団体）</p> <p>本商談会に併せて、販路拡大をコンセプトとしたセミナー「ブランディング・パッケージデザインによる販路開拓セミナー」を開催しました。</p>
3 成果 (効果)	<p>総商談件数：153 件（うち福井県は 29 件）</p> <p>成約件数：25 件（うち福井県は 5 件）</p> <p>成約率：17.2%</p> <p>今回新たに新潟県が加わったことで、さらなる販路拡大に繋がる商談会となりました。本県から参加したセラー 4 団体は、JA グループの商談会に初めて参加し、5 件の成約につながったことで、自身の商品・商談に手応えを感じたと評価頂きました。併せて開催いたしましたセミナーでは、自社商品を頭に浮かべつつパッケージデザインの改良点を模索するなど、デザインの重要性を再認識するとともに、さらなる販路拡大のための意識改革につなげました。</p>
4 今後の予定（課題）	<p>平成 29 年度についても、北信越 5 県による「JA・JF グループ北信越商談会」を開催予定です。</p>

